

# うじたわら

## 議会だより

No. 104

2020.8.1



**新型コロナウイルス対策(予算可決) 2p~4p**

町政ズバリ聞く(一般質問)

6p~11p

高齢者の皆さまと懇談会(まとめ)

12p

インタビュー(平木康博さん)

13p

＝新庁舎竣工式＝

町民の皆様に

さらに役立つ場となるよう

期待される新庁舎

6月  
定例会

# 新型コロナウイルス 一般会計



役場庁舎に設置された多目的室

**宇治田原町役場庁舎  
多目的室の使用に関  
する条例の制定**  
(議案第37号)

○ 新庁舎の多目的室を  
障がい者団体等が物販ス  
ペースや喫茶コーナーと  
して使用する場合は、10  
割減免となるのか。  
◎ オープンスペースと  
して設置したものであ  
り、福祉関  
係の物販や  
来庁者に対  
するおもて  
なしの活動  
の場として  
使用する場  
合は、10割  
減免の方向  
で考えてい  
る。

## 総務建設常任委員会

令和2年第2回定例会は、新型コロナウイルス感染症防止対策を  
実施したうえで、6月4日から18日まで開催した。予算関係1件(補正  
予算)、条例関係7件、人事関係14件(農業委員の任命)が提出され、  
原案通り可決・同意した。また一般質問には5人の議員が立った。

**宇治田原町税条例の  
一部改正**  
(議案第40号)

○ 新型コロナウイルス  
感染症緊急経済対策にお  
ける税制上の措置のう  
ち、固定資産税につい  
て、中小事業者等の対象  
と周知方法は。  
◎ 資本金または出資金  
の額が1億円以下の法  
人、従業員数が千人以下  
の法人・中小事業者等が  
対象。町ホームページ等  
あらゆる媒体を使い、周  
知を図っていく。

**宇治田原町廃棄物の  
処理及び清掃に関す  
る条例の全部改正**  
(議案第43号)

○ 大型ゴミの個数制限  
の詳細は。  
◎ 大型ゴミについて  
は、各家庭月3個までと  
するなど、個数制限をす  
る中で排出抑制を図って  
いきたい。

## 文教厚生常任委員会

**宇治田原町ふれあい  
福祉センターの設置  
及び管理に関する条  
例の制定**  
(議案第38号)

○ エレベーターがな  
く、障がいのある方の1  
階から2階への移動につ  
いて、また使用停止と  
なっているトイレの改修  
等の考えは。  
◎ 施設については、基  
本的には現状のままでの  
活用を考えている。  
○ 社会福祉団体が主催  
する行事等は、使用料を減  
免できるとなっているが、  
社会福祉団体の定義は。  
◎ 社会福祉協議会にボ  
ランティア登録をされて  
いる福祉団体、民生児童  
委員協議会、食生活改善  
推進員協議会等を想定し  
ている。

5月  
臨時会

# 感染症緊急対策事業等 補正予算を可決

**特別定額事業費給付金【新規】** 9億4800万円  
本町の住民基本台帳に記録されている方(基準日:令和2年4月27日)に、  
1人につき10万円を支給する。

**子育て世帯への臨時特別給付金事業費【新規】** 1203万円  
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている子育て世帯の生活を支援す  
るため、児童手当受給世帯に児童1人当たり1万円を支給する。

**がんばるまちの事業者・農業者支援事業費【新規】** 1485万円  
新型コロナウイルス感染症の影響を受けている中小企業、個人事業主のう  
ち、京都府の休業要請の対象とならない方、また、農業者を対象に本町独  
自に支援金を交付する。

**宇治田原まちの元気な企業応援事業費【拡充】** 400万円  
新型コロナウイルス対策に向けた取り組みを行う中小企業や個人事業主に  
対し、その対策に係る経費の一部を補助する。

令和2年第1回臨時会は、5月14日に開催し、予算関  
係2件(補正予算)、条例関係4件(うち専決3件)を原  
案通り可決・承認した。また、新型コロナウイルス感染  
症に係る緊急経済対策を求める意見書を、全会一致で可  
決した。



**新型コロナウイルス感染症に係る  
緊急経済対策を求める意見書**  
国は、さらなる緊急経済対策として令和2年度第2次補正予算  
を編成し、我が国の経済を失速から成長戦略へ転換するため、以  
下の事項を実施するよう強く要望する。  
1. 消費税は一定期間を定めて停止すること。  
2. 緊急事態宣言延長により疲弊した国民生活、企業活動、個人  
事業等の支援については、さらなる補正予算を編成すること。  
3. 国土強靱化、教育・科学技術投資等、内需主導型の経済成長  
を促す政策を検討すること。  
4. 国として各種要請をした以上、失われた粗利を100%補償  
する施策を講ずること。  
5. 事業者が被った損失を回復させ、従前の営業を維持できるよう  
にするため、「持続化給付金」の給付要件の緩和、給付額の増額、  
複数回の給付を行い、固定費を含む事業全般を支援すること。  
宇治田原町議会  
令和2年5月14日

## 反対討論

**国保条例の一部改正(専決)**  
今西久美子議員  
今回の改定で賦課限度額が引  
き上げられる。国保加入者には  
自営業も多く、新型コロナウイルス  
の影響による減収を考慮す  
るならば、引き上げは見送るべ  
きであった。

議決のあらましと表決結果

[○賛成・●反対・▲退席・一欠席]

Table with columns for 種別 (Category), 議案番号 (Proposal No.), 議案名と内容 (Proposal Name and Content), 賛成討論 (Support Discussion), 反対討論 (Opposition Discussion), 結果 (Result), and 議員名 (Member Name). Rows include 意見書 (Opinion), 予算 (Budget), 5月臨時会 (5th Special Session), 人事 (Personnel), 6月定例会 (6th Regular Session), and 条例改正 (Ordinance Amendment).

◎谷口整議長は賛否同数以外は表決に加わりません

人事案件

定例会

予

算

特

別

委

員

会

農業委員会委員の任命に同意

- List of agricultural committee members: 上田 明男氏 (郷之口), 奥野 隆人氏 (南), 奥村 重徳氏 (禅定寺), 浅田 豊春氏 (奥山田), 橋本 茂氏 (立川), 垣内 英材氏 (南), 辻 俊夫氏 (奥山田), 田川 俊司氏 (南), 光島 莊次氏 (荒木), 山中 茂治氏 (立川), 永井 保氏 (岩山), 西山 隆一氏 (立川), 藤田 利治氏 (湯屋谷), 山岡 清一氏 (南).

新型コロナウイルス感染症緊急対策事業(第2弾)

- うじたわらっ子子育て応援支援金支給事業【新規】 400万円
うじたわらっ子家計応援事業【新規】 176万円
小中学校給食費支援事業【新規】 826万円
プレミアム商品券発行事業費補助【新規】 1330万円
災害時避難所物資整備事業【拡充】 105万円

一般会計補正予算(議案第36号)

新型コロナウイルス感染症対策に係る予算や宇治田原山手線、新市街地都市公園関連予算など、1億5988万円が追加された。

高校生への支援は

子育て世帯への支援策について、生まれてくる子どもから中学生までは何らかの支援策があるが、高校生への支援は何か考えているのか。

「うじたわらっ子」は概ね18歳までとしているが、今回の支援策は中学生までとなっている。今後、何ができるのか検討していきたい。

新型コロナウイルス感染症関係を周知する経費として文書広報費を追加しているが、新聞を購読していない世帯への周知方法は。「町民の窓」発行と同時期であれば、シルバー人材センターにおいて配布しているが、それ以外につ



ソーシャルディスタンス 予算特別委員会を議場で開催



災害時利用提携している JA 宇治田原町支店

# 避難所での3密を避ける対策は



山本 精 議員

【質問】  
これから本格的な豪雨・土砂災害等が心配される時期を迎える。新型コロナウイルスの感染リスクを避けることを念頭におきながら、あらためて災害時の避難を考える

【答】避難所の増加に努める  
避難所での3つの密（密閉・密集・密接）を避けるための対策は、【答弁（総務部長）】避難所での「3密」を避けるため、体育館の避

難スペースを広く使うことや換気に努める。避難世帯毎にパーテーションを設置するなどの対策と可能な限り感染防止やリスク軽減に努めていく。

【質問】  
通常の災害発生時よりも可能な限り多くの避難所を増やすための対策は。【答弁（総務部長）】区・自治会と協議を行い、公民館などの一時避

## 避難者の感染症対策は 【答】関係機関と連携しマニュアル検討

【質問】  
避難者の感染症対策について、健康状態の確認は避難所への到着時に行う



感染予防の消毒液と非接触式体温計

【質問】  
避難所のスペースの利  
【答弁（総務部長）】  
感染の疑いのある避難者のため専用スペースの設置や動線等を分ける。また、感染者に対する保健所等関係機関との連携強化やマニュアルの検討など、感染防止とリスク軽減を図る。

# ズバリ! 町政を問う

6月9日



## 一般質問

議員が行政全般にわたって執行機関である町に対し、事務の執行状況や方針などを質問します。

主な内容について、各議員の要約原稿を掲載しています。

	質問者	質問事項
1	山本 精 (7 p)	1. 防災対策について
2	今西久美子 (8 p)	1. 新型コロナウイルス経済対策について 2. 学校教育について

	質問者	質問事項
3	垣内秋弘 (9 p)	1. 住民へのサービス向上と業務の効率化について 2. 郷之口鷲峰山線と南北線交差点部の交通安全対策について
4	松本健治 (10 p)	1. 新型コロナウイルス感染対策の推進について
5	馬場 哉 (11 p)	1. 新型コロナウイルス感染症対応

## 一般質問における新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応

今定例会の一般質問は、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対応として、取り下げや先送り、項目の縮減に努めたため、質問議員数及び質問項目が少なくなっています。

危機状況には執行機関がその危機に注力する時間的余裕を提供するためであり、会期を短縮することで、執行機関がその感染拡大に対応できるだけでなく、一般質問の答弁書の作成時間をその感染拡大防止に使うことができるための対応です。

## 傍聴のご案内

今定例会においては、傍聴をお控えいただきありがとうございました。次回以降につきましては、今後の新型コロナウイルスの状況を見て判断いたします。議会の日程などはホームページ(<http://www.town.ujitawara.kyoto.jp/>)をご覧ください。議会事務局 (☎ 88 - 6641) までお問い合わせください。

# すべての個人事業主に支援を

## 【答】直接被害を被る事業主が対象



今西 久美子  
議員

【質問】

新型コロナウイルス感染症対策の町独自施策「がんばる町の事業者・農業者支援事業給付金」について、個人事業主が、飲食業、小売業、卸売業となっているが、これでは建設関係の一人親

方、美容美容関係、クリーニング店、修理関係の事業者等は対象外となる。

すべての個人事業主を対象とすべきでは。

【答弁（建設事業部長）】

個人消費に一番近く、購買活動の影響を直接被る小売りや卸売り、飲食

業と農業者を対象とした。 【質問】

感染症対策で手洗いが推奨され、節水できない状況の中、水道料金の免除を。 【答弁（総務部長）】

水道事業は公営企業で

あるため、慎重な判断が必要。感染症対策として住民の負担軽減に努めることは重要。今後も総合的な見地から必要な施策を実施していく。



30人以上の学級は2クラスに

## 少人数学級でコロナ対策を

### 【答】きめ細やかな指導で対応する

【質問】

6月1日から小中学校が再開されたが、子どもたち一人一人によりそった心のケア、学びの保障、感染拡大の予防等、どれをとっても少人数学

級が適切。30人以上の学級は2つにわけざるべきで

【答弁（教育部長）】

30人以上の学級は広い特別教室を活用している。臨時休業による授業

時数の不足分回復については、子どもたちの心身の負担を考慮しながら、きめ細やかな指導で対応していく。 【質問】

今年夏休みの短縮で、暑い中での学校生活や登下校が強いられる上に、マスク着用で負担が大きい。特段の熱中症対策が必要では。 【答弁（教育部長）】

例年以上に熱中症予防が必要。特に下校時は、健康観察、冷却タオルの

# サービスの向上と業務の効率化を

## 【答】一丸となり更なる向上に努める



垣内 秋弘  
議員

【質問】

住民へのサービスの向上は行政の指針の一つである。新庁舎の完成を機に一層住民との信頼関係を構築していくためには接遇マナー等の向上による行政サービスの充実が

望まれる。指導、教育等の徹底は。 【答弁（総務部長）】

行政サービスの充実には、職員と住民の方々の信頼関係の構築にあると考える。現庁舎はスペースの関係で困難であった

各種手続きのワンストップ化など、可能な限り対応を図ってきた。新庁舎において職員は、高揚感と緊張感をもって勤務し、住民の皆さんの暮らしを守るため、心をひとつに一丸となって業務に

見直しを図り更なる業務の効率化をめざして取り組むべきでは。 【答弁（副町長）】

サービス向上の一つであるワンストップ窓口の実施により、これまで以上に各所属との連携が図りやすくなることから、連携を密にしながら取り組む。新庁舎業務開始後も、業務状況の把握を行い、行政運営の効率化・迅速化そして住民の方々の満足度向上に取り組む。このような取り組みを通じて地域の人たちと

【質問】

業務の効率化や見える化による住民との意思疎通、住民満足度の向上が求められている。業務の簡素化やデジタル化の推進等条件を整備し、効率化・迅速化を図ることが重要である。この機会に

い。 【答弁（総務部長）】

田辺警察署と協議を実施。郷之口鷲峰山線側に一時停止に係る道路標識と停止線の路面標示が設置される予定であり、南北線を優先とする交通規制に変更される見込みである。横断歩道は状況を見て判断する。



真新しい庁舎



見通しの悪い交差点

# コロナ禍で高齢者への寄り添いは

## 【答】「絆プロ」でマスクの配布も



松本 健治 議員

【質問】  
平時でも孤立傾向にある高齢者へのコロナ禍での寄り添う取り組み内容はあるか。

【答】  
行っている。地域包括センターが同居高齢者に対し、電話による生活への支障がないか声掛けなどを実施している。

【答】(健康福祉部長)  
福祉関連事業所にマスクやフェースシールドの配布や資料・情報提供を

【答】(健康福祉部長)  
社会福祉協議会では、絆プロジェクトに取り組み、心温まる手作りマスクを配食サービス利用者に配布されている。



心がつながる「絆のマスク・プロジェクト」

## 自然災害に対する避難の対応は

### 【答】分散や垂直避難の考え方も

【質問】

新型コロナウイルス感染拡大の状況下で、自然災害に対する基本的な避難の考え方や具体的な対応は。

【答】(総務部長)  
避難所運営では「3密」が不可避で、いかに対応するかが重要である。住民が被災されないために早い避難行動が大切である。一方早め早めの避難所開設とともに、「分散避難」や「垂直避難」の考え方もできる限り取り入れたい。

# 今後のウイルス対応方針は

## 【答】主体的かつ的確に判断する



馬場 哉 議員

【質問】  
人との接触が制限される中で、行政の広報はとも重要である。ホームページにFAQコーナー(よくある質問と回答を掲示するもの)を導入し、閲覧された方の自己解決を促進する方法もあるのではないか。今後

【答】(総務部長)  
コロナ対策本部は、新しい生活様式への基本的対応方針や町の支援策等について、住民の皆さんにどのような手段で周知していくのか。

【答】(総務部長)  
第2波、第3波の感染拡大が懸念されることから、引き続き、役場

【答】(総務部長)  
りやホームページ等で、感染拡大の予防方法や支援策等の周知に努める。

## 3次補正予算の編成方針は

### 【答】生活と経済に寄り添う策を考える

【質問】

【答】(総務部長)  
国の2次補正予算も決定された。継続・回復段階に入るコロナ対策で交付金を活用した本町の3次補正の考え方は。

## 感染下ではオンライン授業も

### 【答】学習環境を見据え研究事業準備も

【質問】

【答】(教育部長)  
GIGAスクール構想に基づき「小中学校校内通信ネットワーク整備事業」を進められているが、さらに進んだオンライン授業までの取り組みも必要では。

【答】(建設事業部長)  
京都市内の宿泊客・物の需要が落ち込み、その影響は、原材料を納入している事業所や生産者まで広く及んでいる。今後、国内経済は回復基調を示すと考えるが、時間的に長期にわたることから、国や府の補正予算や支援制度の動向を見据え、適切な支援方法を検討したいと考えている。



将来に向けてオンライン授業の実現を

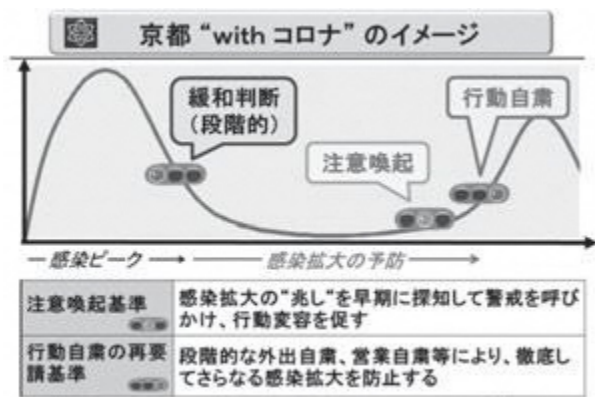
【質問】

【答】(建設事業部長)  
国内経済は急速な悪化が継続している。制限経済の中では、当面の消費や人出がコロナ以前の7割程度にとどまるとの予測もある。前年度比30%以上の売り上げ減で、国の持続化給付金の要件に当てはまらない事業者・農業者に、次の補正予算で、事業継続のため固定費の一部を支援する考え方は。



ふるさとまつり

【答】(総務部長)  
国の臨時交付金を活用し、住民・事業者の皆さまの生活と経済活動に寄り添う施策・事業について考えている。



出典：京都府ホームページ(コロナ対策)

宇治田原町老人クラブ連合会 会長  
 ひら き やす ひろ  
**平木 康博** さん

令和2年度町老連会長に就任されました平木康博さんにインタビューしました。



**Q. 町老連会長に就任されたご感想は**

A. 先の見えないコロナ禍の会長就任でしたが、新役員一同頑張って役割を果たしていきたいと思っています。

**Q. 町老連会長として今後どのような活動を行いたいと思っていますか**

A. 新体制で令和2年度のスタートする予定が新型コロナウイルスの影響で足踏みしましたが、1,300人会員の皆様の健康長寿をめざした活動をしていきたいと思っています。

**Q. ご趣味は**

A. 週1回詩吟教室に行っています。コロナの感染自粛で詩吟大会の中止や練習2ヶ月休みでした。



みんなでわいわいお茶会 (昨年度)

**Q. 宇治田原町に望むことは**

A. 高齢者に優しい町づくりにと願っています。

**Q. 新型コロナウイルスが拡大していますが、どう感じていますか**

A. 宇治田原町内で1人の感染者も出てないという町民の皆様の感染防止の意識が高いという事に敬意を表します。ワクチンの早期開発で全世界1日でも早い収束を願っています。

**Q. WITH コロナ時代の過ごし方は**

A. 週3回は通っていた町立図書館の休館で1日の過ごし方が変わってしまい、無為にテレビ時間が多くなりました。



元気はつらつグランドゴルフ (昨年度)

# ワールドカフェ方式での「住民と議会の懇談会」

## テーマ 高齢者にやさしいまちづくり



### 懇談会の一連の流れ

#### ①懇談会（ワールドカフェ方式）の実施

- ・日 時：令和2年2月9日（日）14時～16時
- ・参加者：老人クラブ、一般公募 23名  
議会（議員11名、事務局2名）13名
- ・内 容：第一部 報告「高齢者の施策」  
第二部 懇談会
- ・テーマ：高齢者にやさしいまちづくり

#### ②ご意見・ご要望の集約

- ・懇談会で出されたご意見・ご要望を、議会運営委員会などで協議集約し、議長名で町長に文書をもって提出・説明

#### ③町当局の対応と取りまとめ

- ・町当局において、各課で協議した結果を回答として議長に示され、その内容を議会運営委員会などで協議・確認して、取りまとめ

### ご要望と回答の内容（一部抜粋して掲載）

**【要望】** 各地域のサロンで出前講座を増やして。  
**【回答】** 依頼があれば担当課と調整し、メニューにない講座も状況により応じる。

**【要望】** 新庁舎の完成を迎え、公共交通ルートの見直しを。  
**【回答】** 新庁舎へのアクセスを考慮した町営バスの運行ルートやダイヤ改定を予定。

**【要望】** 高齢者が地域に貢献できる場を。  
**【回答】** 老人クラブによる保育所・小学校等との交流事業や学社連携の取り組みなど、自主的な活動を支援する。

**【要望】** 高齢者の見守り・安全確保を。  
**【回答】** 安心して暮らしていただけるよう民生委員やボランティア活動の住民による見守り・支え合いの体制強化を図る。

**【要望】** グランドゴルフ場の新設を。  
**【回答】** 専用のゴルフ場新設の計画はないが、新庁舎に隣接する都市公園に、多目的な芝生広場設置を計画。利用も検討する。

**【要望】** 工業団地勤務者に本町に移住定住を。  
**【回答】** 総合計画には移住定住対策の推進を掲げている。令和2年度に工業団地従業員向けの支援制度のプレゼンを実施予定。

今年も「住民と議会の懇談会」は、議会だより103号で掲載したとおり、2月9日にワールドカフェ方式で開催しました。

テーマは、「高齢者にやさしいまちづくり」として、老人クラブや公募の方など23名の皆さんに参加していただきました。そして参加者から活発な意見交換があり、内容は前号に記載のとおりです。

議会では、懇談会の結果を文書に取りまとめ、西谷町長に提出しました。この度町当局の対応について、回答が示されたものです。

本号では、その回答内容を抜粋して、一部を掲載しました。今年の「住民と議会の懇談会」については、以下の経緯をもって締めくくりとなります。

今後懇談会のテーマや参加対象者など、一層充実した取り組みとなるよう鋭意検討を重ね、実施してまいります。

今号の議会だよりは、新型コロナウイルス感染症対策を起因とする、新規事業費の補正予算の記事が多くなりました。

また、今定例会では、新型コロナウイルス感染症予防のため、「いわゆる3密を避ける」「職員の一般質問の答弁書作成等に費やす時間の削減」「不急な質問は避ける」などを行ったことから、一般質問を行った議員や質問項目は少なくなりました。

新しい生活様式の実践をと言われていますが、このようなコロナ禍の状況から早く脱したいものです。議会だよりは、みなさまに親しまれる紙面をめざしています。ご意見、ご感想をお寄せください。

広報編集委員長 浅田



多くの方が訪れた内覧会



新議場において更なる議会の活性化を



45年間に別れを告げる最後の本会議

次回議会の予定  
〈9月定例会〉  
**9月7日(日)開会日**  
詳しい予定はHPにて  
お知らせします。